

5 文法2 文の成分・文節の働き

組	
番号	
氏名	

1 ニつ以上の連文節が、対等な関係で並んでいるものを「並立の関係」、補助的な意味を添える文節が後ろにある関係を「補助の関係」といいます。次の——線部はA「並立の関係」・B「補助の関係」のどちらか。記号で答えなさい。

- ① 父と母とが、東京を訪れた。 (A)
 - ② 今回の試合結果は、それほど悪くない。 (B)
 - ③ 遊びに出かける前に、宿題をやっておけ。 (B)
 - ④ 優しくたくましいので、兄が大好きだ。 (A)
- 2 **調** 教科書の文法の解説を見直そう。
 次の——線部の文節は、どういうはたらきをしていますか。あとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 二年生になっても、またがんばろうと思う。 (ウ)
- ② 雨が上がった。そこで、試合が再開された。 (エ)
- ③ あらあら、ずいぶんがんばりましたね。 (オ)
- ④ まばゆいばかりの光、それが超新星の誕生だ。 (イ)
- ⑤ ゲリラ豪雨への対策を考えることが必要だ。 (ア)
- ⑥ あんなに泳いだのに少しも疲れていなかった。 (ウ)
- ⑦ 失敗だとは言えないが、完全な成功でもない。 (エ)

ア 主語 イ 述語 ウ 修飾語 エ 接続語 オ 独立語

次の——線部の文節は、どのような関係にありますか。あとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 明日で、長い夏休みが終わってしまう。
 〔 〕 オ 〕
- ② この実験は、中学生や高校生に特に人気がある。
 〔 〕 エ 〕
- ③ 発明家にとっては、失敗が成功の母になるのだ。
 〔 〕 ア 〕
- ④ もし失敗したら、科学の発展は十年遅れるだろう。
 〔 〕 イ 〕
- ⑤ 方が一に備えて、避難場所を見つけておく。
 〔 〕 オ 〕
- ⑥ 今年の生徒たちは、みんな明るくて元気だ。
 〔 〕 エ 〕
- ⑦ 朝から走り続けて疲れたので、帰ります。
 〔 〕 ウ 〕

ア 主語・述語の関係

イ 修飾・被修飾の関係

ウ 接続の関係

エ 並立の関係

オ 補助の関係

調 「文節どうしの関係」を確かめるには、1年の教科書の文法の解説を見直そう。